



代表取締役
小林 建

ご挨拶

100周年記念誌を作成することを決め、色々と書類、写真を探す内に初代小林力三の自筆回顧録が出てきました。初代の父の上京から始まり、自身が独立を考えるに至る経緯は、起業家としての苦難に満ちたものであった様でした。

その反面、日本が、そして新潟が世界に羽ばたこうとする時代に呼応し、大陸との関係を築き商売を拡大していった先人には、憧憬と共に一抹の嫉妬も感じます。

満州鉄道関連の新潟での權益を得て、度々朝鮮、中国に渡っていたところが、二代目力三の最も輝いていた時期だったかもしれません。

戦後は建材事業に活路を求めながら、石炭というエネルギービジネスから手を引かざるを得なかった無念が、原子力の推進に二代目力三を向かわせたのかも知れません。また、大陸や半島と関わってきたが故に、帰国事業にも積極的に取り組んでいました(但し、本文にもある通り相手国の実情が明

らかになるにつれ悔やんでもいました)。

まさに当社コバリキは、原子力と北朝鮮という、新潟が抱える2つのセンシティブな問題に、直接当事者として関わってきた企業でもあるのです。

時代を読み時流に乗る、環境変化に応じ変身する、信念を持ち人のいやがることも進んで引き受ける。企業経営に求められるこれらの行動原理を、これまで当社は実行出来ていたのだと思います。

先代、先輩、お客様、地域から受け継いだバトンを、これからも次の世代へ渡し続け、願わくばまた100年後に、今の我々に思いをはせてくれる者がいてくれることを願って止みません。

執筆をお願いした望月様には、当事者も知らなかったことまで教えて頂き、有り難うございました。また、寄稿頂いた宅間様、五十嵐様には心より感謝申し上げます。

会社概要

- 創業 大正 2年12月 1日
- 設立 昭和59年 8月 1日
- 資本金 5,000万円
- 代表取締役 小林 建

事業内容

- 土木事業 パイプ工事、橋梁用伸縮設置工事、ポリパイプ工事、融雪装置工事、フェンス・防護柵工事、ポンプ設備工事
- 建築事業 リフォーム工事、内外装工事、住宅新築工事、外構・エクステリア工事
- 資機材販売 セメント製品、建築資材、鉄鋼製品、上下水道製品、除雪車・建設機械、環境製品、油脂・燃料
- 保険・不動産 各種生命・損害保険、駐車場・不動産管理

沿革

- 大正 2年12月 小林力三商店創業
- 昭和27年 1月 株式会社へ改組
- 昭和50年10月 商号を株式会社コバリキに変更
- 昭和59年 8月 株式会社コバリキエンジニアリングを設立
- 平成 8年 9月 業務効率化のため2社を合併、今日に至る
- 平成24年 4月 仙台営業所開設
- 平成25年 8月 仙台営業所移転

建設業許可

- 許可番号 新潟県知事許可(特-24)第14808号
- 許可年月日 平成24年5月28日
- 建設業の業種 土木工事業、建築工事業、とび・土工・コンクリート工事業、屋根工事業、電気工事業、タイル・レンガ・ブロック工事業、鋼構造物工事業、防水工事業、内装仕上工事業、機械器具設置工事業、建具工事業、管工事業

その他許認可

- 一級建築士事務所／新潟県知事登録 (ハ)第3640号
- 宅地建物取引業／新潟県知事 (4)第4109号
- 産業廃棄物収集運搬業許可証／許可番号 01508145614



〒951-8052 新潟市中央区下大川前通四之町2185番地

TEL:025-222-5121 FAX:025-229-5621 URL: <http://www.kobariki.co.jp>

